

# 日本カトリック教育学会 第46回全国大会 プログラム

## 大会テーマ

新しい展望に立つカトリック教育—災禍の経験から「希望の教育」へ—

## 会期・会場

会期：2022年8月26日（金）18:00～28日（日）13:00

会場：仙台白百合女子大学（〒981-3107 宮城県仙台市泉区本田町6-1）

## 8月26日（金）

15:30 - 17:00 全国理事会

17:00 受付開始

18:00 - 20:00 ラウンドテーブル

① 建学の精神をどう伝えるか—教職員への建学の精神教育について—

企画：稲葉 景（清泉女学院大学）

② 日本のカトリック学校の教育活動を支えるコミュニティづくりを目指して—Salt(Support for Activities of Learners and Teachers)からの提案—

企画代表者：小林 由加（上智大学大学院・院生）

共同研究者：片山 はるひ（上智大学）

松村 康平（上智大学非常勤講師）

有馬 実世（お茶の水女子大学大学院・院生）

## 8月27日（土）

9:00 受付開始

10:00 会長・大会委員長・大会校学長挨拶

10:15 - 11:50 基調講演

演 題：カトリック祭祀（典礼）がもつ希望の意義

—日本の危機の祈りと瞑想—

講演者：黒住 真（東京大学名誉教授）

13:00 - 16:30 自由研究発表 第1セッション

13:00 - 14:40 司会：西脇 良（南山大学）

松村 康平（上智大学非常勤講師）

① アウグスティヌスの初心者教育に学ぶ「キリスト教概論」授業の試み

神門 しのぶ（清泉女学院短期大学）

② 18世紀カトリック啓蒙における「女性教育」

—ボーモン夫人『モンティエ夫人の書簡』—

田中 理紗（東北学院大学非常勤講師）

- ③ ポスト世俗化社会における教育の再聖化 (Re-Sakralisierung) とは  
—ドイツの場合—

濱谷 佳奈 (中央大学)

14:50 – 16:30 自由研究発表 第2セッション

司会：竹田 文彦 (清泉女子大学)

大迫 章史 (東北学院大学)

- ④ カトリック学校における“問題解決型授業”の実践

阿部 和彦 (仙台白百合女子大学非常勤講師)

- ⑤ 東北のキリシタンと遠藤周作とカトリック教育

高橋 陽子 (仙台白百合女子大学カトリック研究所研究員)

- ⑥ 『沈黙』から『侍』へ—遠藤周作とカトリック教育—

川上 直哉 (仙台白百合女子大学カトリック研究所研究員)

16:45 – 17:45 会員総会

8月28日(日)

8:45 受付開始

9:15 – 11:45 シンポジウム

テーマ：新しい展望に立つカトリック教育—災禍の経験から「希望の教育」へ—

提題：釘宮 明美 (白百合女子大学)

苦難の「経験」が開く地平

武田 なほみ (上智大学)

「弱さ」との出会いと人間形成

土倉 相 (児童養護施設 仙台天使園園長) Beを大切にするカトリック教育と養育

司会：木鎌 耕一郎 (神戸松蔭女子学院大学)

加藤 美紀 (仙台白百合女子大学)

11:45 – 11:55 閉会挨拶

12:00 – 13:00 ミサ